

Press Release



令和6年8月8日
保健福祉部

子宮頸^{けい}がん予防啓発キャンペーンを行います

近年、子宮頸がんは20～30歳代の若い年齢で増えています。

子宮頸がんの予防のためには、HPVワクチンの接種と定期的ながん検診受診が重要となりますが、HPV ワクチンの接種者、がん検診受診者とも伸び悩んでいます。

大切な子宮と命を守るため、ワクチン接種や検診受診の重要性を知り、必要な行動をとれる人が増えるよう、ワクチン接種や検診受診勧奨のためのキャンペーンを行います。

1 日 時 8月17日(土) 15時30分～16時30分

2 場 所 イオン唐津店 1階出入り口付近

3 対 象 イオン唐津店来店者

4 内 容 HPV ワクチン接種・がん検診受診啓発のためのチラシとティッシュを配布します。

(本件の問い合わせ先)

保健福祉部 保健医療課

担当:枝川・前田

電話:直通 75-5161 (内線 4205)



HPVワクチンを 接種しましょう



1997年（平成9年）4月2日生まれ

～2009年（平成21年）4月1日生まれの人へ

HPVワクチンの公費による無料接種は

2025年3月末まで！



☆HPVワクチンとは…

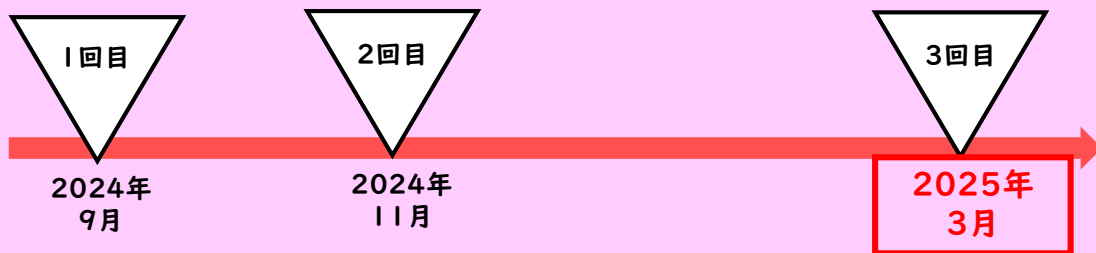
子宮頸がんの原因となるヒトパピローマウイルス（HPV）の感染を防ぐワクチンです。

接種は合計3回で、

完了するまでに約6か月かかるため、接種を希望する人は

今年9月までに接種開始を！

（例）2025年3月までに接種を完了する場合のスケジュール



-接種方法-

市のホームページ掲載の医療機関に直接予約して受けてください。

※接種には予診票が必要です。

予診票は、市内の実施医療機関および唐津市保健センターにあります。

唐津市保健センターへ取りに来られる場合は、母子健康手帳をご持参ください。

唐津市HP



接種スケジュールなどHPVワクチンについて詳しくはこちら



子宮がん検診は受けていますか!?

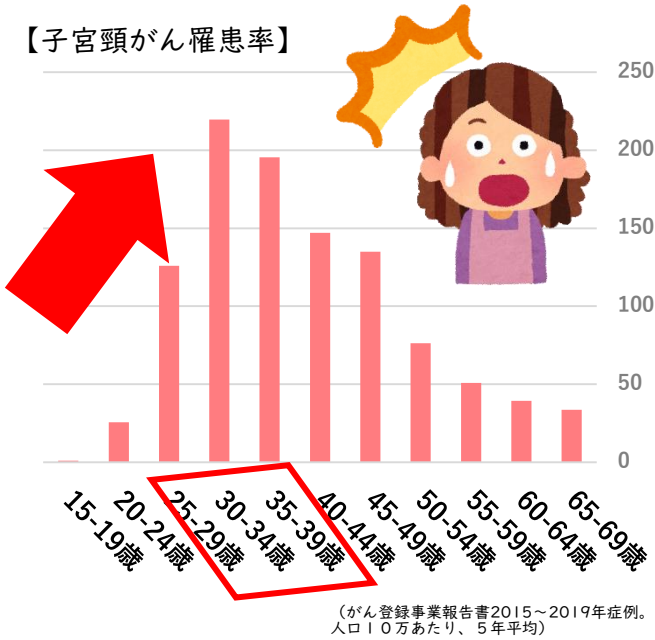
20歳からの子宮がん検診

近年、子宮頸がんは、**若い女性**
で罹患率、死亡率が上昇

しており、若年化が進んでいます。

子宮頸がんの主な原因でヒトパピローマウイルス（HPV）は、多くの女性が**“一生に一度は感染する”**と言われるウイルスです。感染しても、ほとんどの人ではウイルスが自然に消えますが、一部の人でがんになってしまうことがあります。

【子宮頸がん罹患率】



早期のがんはほとんど**自覚症状がない**ため、検診を受診することが大切です。子宮頸がん検診は、早期発見・早期治療で**約90%**が治ります。（ここでの「治る」とは、診断時からの5年生存率のことです。）
検診の内容は子宮頸部の細胞診検査、内診です。検査時間は数分で済み、痛みもほとんどありません。



-受診方法- 唐津市では集団検診と個別検診があります

	自己負担金	予約方法
集団検診	500円	Web予約 保健センターに電話  唐津市 集団健(検)診 予約サイト
個別検診	800円	直接、医療機関に電話  佐賀県 指定医療機関